

平成28年度 山形歯科専門学校 「学校評価」に係る各種意識調査の実施について

1 調査方法と評価

今年度、本校で設定した重点目標（大項目）8とそれに関する各々3項目の具体的方策（小項目）、合計24小項目について各方面の意識調査を実施し、可能な限り分析的で客観性の高い段階分析を行い、本校教育の現況把握をする。それに基づいて、校内評価委員会でその達成度や課題等を検討することにより、今年度の「自己評価」とする。

「学校評価」事業初年度として、次年度以降に向けた基礎的な評価と位置づける。

2 調査対象と設問数

(1) 学生	<全学年>	・・・・・・・・	116名	(30問)
(2) 保護者	< 〃 >	・・・・・・・・	116名	(20問)
(3) 講師		・・・・・・・・	60名	(15問)
(4) 臨床実習施設長		・・・・・・・・	96名	(15問)
(5) 山形県歯科医師会理事・監事		・・・	17名	(15問)

3 評価区分の考え方

- (1) 基礎的な評価として、各集団のそれぞれの設問について、下記の通り10段階に区分する。
- (2) 1つの小項目（具体的方策）に対してその集団に複数の設問がある場合、それらの評価値平均を算出し、小項目に対する当該集団の評価とする。
- (3) 1つの大項目に対する各集団の評価は、当該集団に関係する全ての設問の評価値合計を設問数で割った平均値を総合評価とする。

☆ 上記（1）～（3）の結果により、大小の各項目毎に達成度と課題等を定めるが、達成度の段階は次表右の5段階（A～E）とする。

<評価段階>

<達成度>

段階	第1要件	第2要件	段階
10	Kの割合 <u>80%以上</u>	Sの割合 <u>40%以上</u>	A
9	Kの割合 〃	Sの割合 <u>20~39%</u>	
8	Kの割合 〃	Sの割合 <u>19%以下</u>	
7	Kの割合 <u>60~79%</u>	Sの割合 <u>30%以上</u>	B
6	Kの割合 〃	Sの割合 <u>10~29%</u>	
5	Kの割合 〃	Sの割合 <u>9%以下</u>	
4	Kの割合 <u>50~59%</u>	-----	C
3	Kの割合 <u>30~49%</u>	ZHの割合 <u>15%未満</u>	D
2	Kの割合 〃	ZHの割合 <u>15%以上</u>	
1	Kの割合 <u>29%未満</u>	-----	E

※ 上記の各設問毎10段階評価算出のための表記

<p> <input type="checkbox"/> (大変良い)) 概ね肯定的な人数 = K <input type="checkbox"/> (まあまあ良い)) </p> <p> <input type="checkbox"/> (大変良い) の人数のみ = S <input type="checkbox"/> (全く良くない) の人数のみ = ZH </p>
